

(当日資料)

テーマ資料 (まちづくり)

テーマ1	人が住みたくなるまちづくりについて 『緑にかこまれた健康な文化都市』
内容	定住する人を増やすためには、どのような施策が必要なのか。 北本市内に持ち家を建てる人を増やし、人口減少を防ぐためには、 どのような施策が必要なのか。
現状	北本市も人口が減少する状況にあり、人口の減少に対する施策が 急務である。
課題	<ul style="list-style-type: none">・ 人が住みたくなるまちづくりには、どのような施策が必要なのか 考える必要がある。・ 北本市内に持ち家を建てる人を増やすためには、どのような施策 が必要なのか考える必要がある。
メモ欄	

テーマ資料 (まちづくり)

テーマ2	シティセールス等について 『緑にかこまれた健康な文化都市』
内容	北本市が進めるべきシティセールス等の取組について、参加者と意見交換を行う。 シティセールスがうまくいけば、知名度も上がり、定住の促進又は観光の振興につながると思われる。
現状	<ul style="list-style-type: none">・ 福祉も充実し、都心からも近く自然環境にも恵まれ、犯罪の認知件数等も少ないのに、知名度はあまり上がっていない。・ 定住促進サイト「きたすむ」や、観光情報サイト「きたこれ」により、北本市をPRしているが、十分とはいえない。・ 平成28年1月に、子育て情報冊子「子育てするならきたもとし」を発行し、2月には期間限定で渋谷へアンテナカフェをオープンしたが、成果は不透明である。
課題	<ul style="list-style-type: none">・ これまでのシティセールスの方法や方向性について、どのようなものが良いのか考える必要がある。・ 市民（特に若い人）が考える北本市の強み、弱みを整理して、効果的なシティセールスの展開が必要である。
メモ欄	

テーマ事前意見

テーマ1	人が住みたくなるまちづくりについて 『緑にかこまれた健康な文化都市』
内容	定住する人を増やすためには、どのような施策が必要なのか。 北本市内に持ち家を建てる人を増やし、人口減少を防ぐためには、どのような施策が必要なのか。
現状	北本市も人口が減少する状況にあり、人口の減少に対する施策が急務である。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人が住みたくなるまちづくりには、どのような施策が必要なのか考える必要がある。 ・ 北本市内に持ち家を建てる人を増やすためには、どのような施策が必要なのか考える必要がある。
事前の御意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人が住みたくなる観点、ポイントは、人それぞれであると思います。子育てや仕事がしやすいことや通勤通学がしやすいこと、又は教育や福祉など様々だと思います。その中で市民の方たちがなにを重視し、なにに物足りなさを感じているのかを把握し、耳を傾けることが大切なのではないかと思います。市民いてこそそのまちなのではないのでしょうか。 ・ 子育て世代を支援する多様な保育の展開、ユニバーサルデザイン、人と環境に優しいまちづくり、防災ネットワーク等について考える。 ・ 電車で都内へのアクセスもよく、適度な緑が近くにある。 ・ 都内や大宮などへの通勤者に居心地の良い街で、ステーション保育があるので、通勤がしやすい。 ・ 近郊の駅ではステーション保育がないので、ステーション保育は子育て世代には大きな魅力です。 ・ 北本駅近くですと、駅へのアクセスも良く、特に不満はない。 ・ 駅近にマンションがあってもいいし、保育所を併設してもいいと思う。 ・ 一方で、駅から離れると利便性が急に悪くなる。 ・ 駅郊外に住む方にも、駅や保育所へのアクセスを良くする。 ・ 民間とのバス運行の模索。バスの中継地点を設ける。 ・ 高速バスでの成田、羽田へのアクセスを考える等、交通の要衝は栄えると思います。

テーマ事前意見

テーマ2	シティセールス等について 『緑にかこまれた健康な文化都市』
内容	北本市が進めるべきシティセールス等の取組について、参加者と意見交換を行う。 シティセールスがうまくいけば、知名度も上がり、定住の促進又は観光の振興につながると思われる。
現状	<ul style="list-style-type: none"> 福祉も充実し、都心からも近く自然環境にも恵まれ、犯罪の認知件数等も少ないのに、知名度はあまり上がっていない。 定住促進サイト「きたすむ」や、観光情報サイト「きたこれ」により、北本市をPRしているが、十分とはいえない。 平成28年1月に、子育て情報冊子「子育てするならきたもとし」を発行し、2月には期間限定で渋谷へアンテナカフェをオープンしたが、成果は不透明である。
課題	<ul style="list-style-type: none"> これまでのシティセールスの方法や方向性について、どのようなものが良いのか考える必要がある。 市民（特に若い人）が考える北本市の強み、弱みを整理して、効果的なシティセールスの展開が必要である。
事前の御意見	<ul style="list-style-type: none"> 北本に住んでいると、まだまだ北本の良いところを発見することがあります。 まずは住んでいる市民が、北本市の良いところを再確認することが大事なのではないかと思います。良いところを再確認することで、一人一人が発信者となり、輪が広がっていくと思います。 トマトカレーをもっと広める、トマトカレーに変わる北本を盛り上げるモノを考える。 何よりも第一に子育て世代が住みたいと思う街にすることが先決だと思います。 高速バスでの成田、羽田へのアクセスを良くし、外国人が来て喜ぶまちづくりで、観光客を呼ぶと良いと思います。 外国人が喜ぶのは、(交通機関でのアクセスの良さ、快適な宿泊施設、安価なゲストハウス、地元民との交流、特に子どもとの触れ合い、日本独自の風習、景色、食べ物、オープンな集まりの場)で、北本にはその下地はあると思う。 足りないのは、子育て世代と、宿泊施設です。 宿泊施設は、利用していない住居を活用する仕組があってもいいと思います。 海外の発展途上国で電気も十分ではなく、水道水がきれいではなく、見所も少ないのに観光客がたくさん来る街があります。